



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1333 / 2015. 08. 28

例 会/ANA インターコンチネンタル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2015~2016 年度クラブテーマ
会長 橋本 年男

「輪になろう、つなげる想い、つなげる奉仕」
Build friendship, Join a heart, Service together.

●本日の例会/ 2015 年 8 月 28 日 第 1362 回

卓話: 「黄金ルールによる夫婦円満術」
カラットクラブ代表 結婚問題評論家
岡野 あつこ 氏

●前回報告/ 2015 年 08 月 21 日 第 1361 回例会

卓話: 「10/3 奉仕のつどいについて」

奉仕プログラム委員会

委員長 清水 實 氏



会長報告:

① 皇中会員の御父上が 8 月 16 日に御逝去されました。8 月 17 日お通夜、8 月 18 日ご葬儀でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

② 来日生ルイーズさんの御紹介をいたします。浅沼会員よりお願いいたします。

「第一ホストファミリーの浅沼です。8 月 15 日に来日し成田から東京に向かいました。その後 2 泊 3 日で地区の研修を受けました。18 日から我家でのステイが始まりました。これからルイーズと一緒に色々なことを学んで気づいて感じていけるかと思うと大変楽しみです。このような機会をつくっていただいた橋本会長をはじめ熊本さん、会員の皆様へ感謝を申し上げます。急なステイについて一生懸命対応してくれている家内と二人の子供にも感謝しています。それではルイーズよりスピーチいたします。」

「みなさんこんにちは。ルイーズです。ルイーズと呼んでください。18 歳です。ベルギーから来ました。日本に来たことは大変嬉しいです。ロータリークラブとホストファミリーに感謝しています。日本では青山学院へ行きます。2016 年 6 月まで日本にいます。これからどうぞよろしくお願いいたします。」



③ バナー交換



④ 本日ゲストでお越しの永滋康さんは入会候補であります。永六輔さんの御親戚とのことです。よろしくお願いいたします。

⑤ 地区より R L I (ロータリーリーダーシップ研究会) パート I の御案内が届いております。2015 年 10 月 2 日 (金) 10:00~18:00 を予定しております。よろしくお願いいたします。

クラブ奉仕: (村山リーダー)

今年から奉仕プログラムの委員会の中の子委員会としてクラブ奉仕があります。試験的プログラムについて少しお話させていただきます。(8/28 発行週報を参照ください)

親睦活動委員会: (佐久間サブリーダー)

9 月 1 日に火曜会がございます。テーマは「今後の火曜会について」をフランクに話あえればと思っております。是非ご参加の程よろしくお願いいたします。

幹事報告:

① 9 月 18 日 (金) ガバナー公式訪問がございます。南 RC さんへ出席人数の報告もありますので出欠をとらせていただいております。よろしくお願いいたします。

② 地区よりサイパン島巨大台風被害義捐金のお願いが届いております。受付に寄付ボックスを置きましたので御協力お願いいたします。

③ 本年度各委員会の予算を提出いただきたいと思います。後日メールいたしますが各委員長様よろしくお願いいたします。

出席報告 : 会員 45 名 / 出席 32 名 欠席 13 名

ゲスト : Louise Raskin、永滋康

計 2 名 (順不同・敬称略)

●次回予告 / 2015 年 9 月 4 日 (金) 第 1363 例会

卓話: グローバル奨学生 東 美沙 氏

暑気払い

これ以上暑さが続いたら人間も世の中もおかしくなってしまう、ちょうどそんなギリギリのところ、赤坂ロータリークラブ平成27年度の暑気払いが予定通り8月7日（金）実施された。この日も気温は30度を超え、その上かなりの湿気。果たして皆さんが無事集合場所の品川の「船清」さんに予定通り辿りつけるのかどうか危ぶまれたものの、杞憂となった。ふたを開けてみれば、集合時間にほぼ全員が集合でき、出向はまだ明さの残る栈橋で集合写真をパチリ。幹事がイライラ、ハラハラすることもなく余裕の出港となった。屋形船が岸を離れた瞬間、幹事の胸に熱いものが込み上げたことに気づかれた方はいらっしやらなかったと思う。何が幹事をそこまで感激させたか？ まずは、準備期間の長さである。最初に「船清」さんにご挨拶がてら連絡を入れたのは、「暑気」など想像もできない、まだ寒気が残る4月。実に4カ月も前に「屋形船プロジェクト」が密かにキックオフされたことを知る人は少ない。これもひとえに橋本新会長の手回しの良さのたまものである。そして、参加者の人数とその多彩な顔触れ。総勢51名。会員及びそのゲストで41人、福山赤坂RC関係2名、麻布RC関係8名。途中韓国からのゲストも期待されたが、途中でキャンセルになるなど最後の最後、まさに当日まで二転三転した。最終確認できた全員が乗船した時の感激は、幹事以外誰にも理解できまい。そして極めつけは、「船清」さんの女将や船頭さんたちのトークのうまさ。いくら慣れているとは言え、あのうまさの前には幹事の出る幕はない。しかも船頭さんたちが揃いも揃ってイケメンぞろい。恥ずかしさのあまり、マイクを握るかんじの手が震えていたことに気づかれた方はいないはずだ。

とにかく予定通り屋形船は出港し、飲んで食って大いに語り、暑気をことごとく東京湾に払うことができたのではないかと。今回は、途中イベントを出来るだけ抑え、とにかく会員同士、ゲストや他のRCの方々との交流にウェイトを置こうという方針のもと、自由時間が多くなるようなアレンジにした。そのせいか、途中デッキに上がり、洋上の空気を直接楽しんだ方も多かった。いつも見慣れた首都東京だが、東京湾から眺めると一味違った顔を見せてくれる。そんな東京の夜景に見とれてほとんどの時間をデッキで過ごされた方も少なくない。一方船内では、福山赤坂RCの今川会長、岩永幹事、そして麻布RCの片岡会長からご挨拶を頂戴したほか、ホノルルサンライズRCのエダムラさんからもお話をいただくなど、純日本的な屋形船にやや異国情調が加味され、場を盛り上げていただいた。料理に舌鼓を打ち、洋上の夜気にしばし頬を撫でられているうちにあっという間に予定の2時間が経過、大きなトラブルもなく無事に帰港、ややふらふらしながら皆さんしっかりと陸に立たれた。解散する頃には、都会の熱気もややおさまり、皆さんそれぞれの暑気を払われたせいか、心持ち笑顔が一層輝いておられたようにお見受けした。そう見えたのは、必ずしも幹事の役を何とか務め上げさせていただいた安ど感のせいだけではないと思いたい。

（文責：畠中一郎）





「試験的プログラム」の取り組みについて

先般、わが赤坂ロータリークラブは、国際ロータリーの「2015-17年度 試験的プログラム」に応募し、受理されました。その内容を紹介します。

1. 試験的プログラムとは

国際ロータリーは、今日の社会における仕事環境、家族構成、生活スタイルの変化に対応するための試みとして、試験的プログラムを実施して、運営方法や構造の新しいアイデアを一定期間試験し、その効果を判断します。これらの試験的プログラムに参加するロータリークラブは従来の機能を保ちながら、標準ロータリークラブ定款の幾つかの規定が免除されます。

これまで実施された例としては、「例会頻度試験的プログラム」（例会を月2回にする、2007~13年）、「衛星クラブ」「準会員」「法人会員」「革新性と柔軟性のあるロータリー・クラブ試験的プログラム」（2011-14年）などがあります。このうち最後のプログラムが2015-17年まで延長となり、世界中から800クラブの追加募集が行われ、当クラブはこれに応募し、参加資格を得ました。

2. 革新性と柔軟性のあるロータリー・クラブ試験的プログラム

この試験的プログラムでは、参加クラブは以下を試験的に取り入れることが認められます。

- ・ 標準ロータリークラブ定款とロータリークラブ細則への変更(ただし、RI 人頭分担金の要件は変更できません)
- ・ 会員と地域のニーズに適った独自の運営方法
- ・ 例会の異なる実施方法や内容
- ・ クラブのリーダーや監督の改善(たとえば、会長を複数人選任し、順次任にあたるなど、実施中クラブあり)
- ・ 会員や地域のニーズに適った独自の会員資格と要件
- ・ 例会の出席率から会員の参加へと焦点を移す

一方、クラブにおける試験の成果は、様々の点から評価され、成績が悪い場合にはプログラムを中止させられる場合もあります。

3. 当クラブの試験的プログラムへの取り組み

3. 1 テーマ

上記テーマのうち、「例会の出席率から会員への参加へと焦点を移す」を取り上げることとしました。このテーマは、従来のように例会の出席率だけを重視するのではなく、あらゆるロータリー活動への参加を例会出席と同等の価値があるとみなするという考え方です。

近年我がクラブでは、勤務地が遠方のため例会に出にくい、仕事の関係で金曜日がふさがり例会に出れない、高齢で外出がままならない、仕事の中心が海外のため例会出席がむずかしい、といった会員の方が増えています。

そこで、通信機能を利用して遠隔地からも実質的に例会に参加できる仕組みを考え、会員同士の情報交換が維持できるようにします。一案として、テレビ会議(電話)を利用します。テレビ会議は双方向性を有するので、例会に出席できない会員が会場の様子を視聴できるだけでなく、必要に応じてその会員が発言することもできます。

具体的には、現在一般に広く知られ、簡単に入手でき、費用もかからないマイクロソフト社製の Skype を利用

することにします。また、Skype は PC で利用できるだけでなく、タブレット、スマートフォンなどでも利用が可能ですので、移動しながら使う人にとっても便利です。例会場に Skype を常設し、希望者はどこからでも自由にアクセスができるようにします。会場側では、端末側の様子が逐一見えますし、端末側からは会場の様子が分かりますので、例会に出席しているのと同様の効果が期待されます。

3. 2 例会出席のあり方

当委員会の考え方は次の通りです。現段階では、例会出席のルールを緩和はせず、例会に出席できない場合でも会員間の交流が損なわれないようにするためにこのシステムを導入することを目指します。

Skype による出席を例会出席とみなすか、あるいはマイクアップとして扱うかは今後会員の総意で決めることにします。その場合、定款を変更するとしても、9条1節(a)項にテレビ会議による出席の項目を追加するだけです。

3. 3 その他の革新的アプローチ

今回のテーマに関しては、この他にも幾つかの案があります。たとえば出張例会、各種のイベントへの参加を出席扱いとする、Eクラブと提携する等々が提案されていますが、Skype による方法を実施しながら具体的方策を検討・実施していくことに致します。

(文責：村山)



08月21日(金) 12件 24,000円
累計 252,566円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

橋本 年男/畠中さんのお父様のご逝去に慎んでお悔やみ申し上げます。ルイーズさんようこそ日本に!!小さな親善大使と成り日本とベルギーの掛け橋に成って下さい。石井謙次/ルイーズさん例会によろこそ。熊本さんニコニコご苦労様。村山公士/残念、仙台育英。今年も白河の関を越すことができず。清水實/ルイーズさん今日は1年間日本を楽しんで下さい。10月3日の奉仕のつどい、皆様よろしくご協力ください。尾関武男/今日はちょっとしたサプライズがありました。本社の社員全員から誕生日ソングで朝迎えられバースデーケーキを頂きました。まだ会社での存在感があるのかな?西澤民夫/清水さん楽しみにしています。永さん大歓迎です。先日卓話をお願いした井上眼科で手術しました。結構いい感じです。田村昭二/明日から宮古島に行く予定でしたが台風で中止。急遽大阪の「USJ」に変更しました。小林博茂/お盆休み。ハワイで過ごしましたが物価が10年前と比べてほぼ倍。ホテルの普通のブレイクファーストが3500円とは。円安もあるでしょうが、もう行かない!佐藤仁/清水さんよろしく申し上げます。熊本さんニコニコお疲れさまです。張宇/夏休みいろいろありました。畠中さんの父親のご冥福をお祈りいたします。天津爆発事件も世の中を騒がしました。親族はみな大丈夫です。ありがとうございました。木下京子/久しぶりの例会で新鮮な気分です。夏バテに気をつけて秋を迎えたいです。熊本誠司/ルイーズさん東京赤坂ロータリークラブへよろこそ。明日からの富士登山頑張ってください。